

浦河町社協だより

ゆうなぎ

安心して生活できる
町づくりをめざして

2020.9 No.38

赤い羽根寄附金付き

ピンバッジ
発売中

支え合い ひとりの心 みんなの力
乗り越えよう with コロナ感染症



・浦河町社会福祉協議会事業計画・決算・予算	・・・	2
・生活支援体制整備事業の活動	・・・	3
・ボランティアセンターの活動／ボランティアの募集	・・・	4
・赤い羽根共同募金関連／こんぱすの活動	・・・	5
・居宅介護支援・訪問介護・通所介護事業所の紹介	・・・	6
・職員募集のお知らせ	・・・	7
・災害時連携関連／社会福祉事業へのご寄附	・・・	8

～この社協だよりは、共同募金の配分金の一部が使われています～

令和2年度事業計画

- ・法人運営事業
- ・地域、在宅福祉情報の提供
- ・心配ごと相談事業の実施
- ・介護保険サービス事業の実施
- ・わかもの就労支援事業の実施
- ・日常生活自立支援事業の実施
- ・地域福祉の拠点づくり
- ・ホームページの有効活用
- ・自立と社会参加活動の推進
- ・地域福祉ネットワークづくり
- ・託老事業「愛の会」の支援
- ・ボランティア活動等の推進
- ・要援護世帯の把握、各関係機関等との連携
- ・地域支援事業(総合事業)の実施
- ・障がい福祉サービス(居宅)事業の実施
- ・地域生活支援体制整備事業の構築と推進
- ・地域・在宅福祉サービスを担うマンパワー育成
- ・高齢者生活支援等サービス事業の実施(受託事業)

令和元年度決算

勘定科目		決算額	
事業活動による収支	収	会費収入	10,000
		寄附金収入	1,650,017
		経常経費補助金収入	9,229,015
		受託金収入	28,380,850
		貸付事業収入	145,000
		事業収入	7,500
		負担金収入	1,377,640
		介護保険事業収入	103,081,770
		障害福祉サービス等事業収入	2,931,810
		受取利息配当金収入	14,953
	その他の収入	28,641	
	事業活動収入計(1)		146,857,196
	支	人件費支出	117,668,345
		事業費支出	11,735,586
事務費支出		19,089,907	
貸付事業支出		30,000	
共同募金配分金事業費		540,000	
助成金支出		425,160	
負担金支出		178,200	
事業活動支出計(2)		149,667,198	
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)		△ 2,810,002	
施設整備	収入	施設整備等収入計(4)	0
	支出	固定資産取得支出	1,253,450
		施設整備等支出計(5)	1,253,450
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)		△ 1,253,450	
当期資金収支差額合計(7)=(3)+(6)		△ 4,063,452	
前期末支払資金残高(8)		53,017,630	
当期末支払資金残高(7)+(8)		48,954,178	

令和2年度予算

勘定科目		予算額	
事業活動による収支	収	会費収入	10,000
		寄附金収入	700,000
		経常経費補助金収入	9,277,000
		受託金収入	29,057,000
		貸付事業収入	200,000
		事業収入	10,000
		負担金収入	1,599,000
		介護保険事業収入	112,196,000
		障害福祉サービス等事業収入	3,050,000
		受取利息配当金収入	50,000
	その他の収入	80,000	
	事業活動収入計(1)		156,229,000
	支	人件費支出	125,161,000
		事業費支出	12,776,000
事務費支出		20,687,000	
貸付事業支出		200,000	
共同募金配分金事業費		475,000	
助成金支出		218,000	
負担金支出		498,000	
事業活動支出計(2)		160,015,000	
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)		△ 3,786,000	
施設整備	収入	施設整備等収入計(4)	0
	支出	固定資産取得支出	0
		施設整備等支出計(5)	0
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)		0	
当期資金収支差額合計(7)=(3)+(6)		△ 3,786,000	
前期末支払資金残高(8)		49,281,000	
当期末支払資金残高(7)+(8)		45,495,000	

※生活支援体制整備事業 “うらさん” ※

“うらさん”って、な～に???

一昨年度より、浦河町から委託を受け取り組んでいる、「浦河町生活支援体制整備事業」という名称。なんだか漢字ばかりで長いと思いませんか？ただ頭文字を取って、略すのも難しいので、「うらかわ さんさん太陽プロジェクト」というサブタイトルを付け、縮めて“うらさん”と呼ぶことに。

“うらさん”は、「今後、この国が直面する課題の一部を地域全体で考え行動してみませんか？」と投げかけが、住民皆さんに対してあり、一つには「高齢者の皆さんは元気で生きがいを持って過ごし、いつまでも介護状態にならない方を増やしましょう」という狙いがあります。関係各所の分析によると、「① 5人に1人が認知症に！？」「② 5人に1人が要介護認定者に！？」などと言われ、介護給付費は10兆円を超え、単純に介護認定者の数で割り返すと1人あたり年間で170万円以上かかる計算になります。また、「③ 10年後には高齢者の5人に1人が一人暮らしとなる」とも言われ、様々な面で「5人に1人」ということが今後のキーワードになりそうです。

最近よく、「健康寿命（健康上の問題で日常生活が制限されることなく生活できる期間）をのばしましょう」という表現を耳にしますが、“うらさん”は、まさにこの健康寿命の部分を、「**地域の特色を生かし、工夫をこらしつつ、無理なく楽しみながらのばしていくかを地域の皆さんと共に考えること**」が事業の目的の一つとなります。

浦河町生活支援体制整備事業は
～うらかわさんさん太陽プロジェクト～
というサブタイトルで活動しています！

略して「うらさん」と呼んでください☀



2年間の“うらさん”の動き

地域の皆さんと共に進めるためには、なにから始めるとよいのか…このことに近道はないと考えており、まず、私たちが含め事業の必要性や秘められた地域力について理解を深めてはどうかということで函館市の生活支援コーディネーター（通称：SC）として、実際に地域の皆さんと共に地域の課題や「あったら、いいな」を炙り出し、その解消・解決に向けた、社会資源の活用や新たに必要であろう社会資源の発見・開発に携わり

地域の人たちのチカラで楽しい要素をたくさん入れながら解決していこうとする役割を担っておられる、丸藤 競（まるふじ きそお）氏を2年間で3度お招きし、1～2度目はわかりやすい講演を中心に3度目は「ごみ出し」という具体的な地域課題をベースに、賑やかなワークショップの中で皆さんで考える場面も作っていただきました。

参加された方からは「わかりやすい内容だった」、「自分もお隣・ご近所さんに対してできることから始めてみたい」、「地域の問題を地域のみなんで考えていくことが体験できて良かった」、「また、参加したい」などの感想が寄せられ、参加された方々はそれぞれ様々な手応えを感じられた様子でした。

動き出す 地域のチカラ！

講演後、「みんなが、いつまでも元気で暮らすための二刀流（自分が元気に・地域も元気に）」や「“食べる” “しゃべる” “学べる” “遊べる” 地域で奏でられる元気をつくる4つのベル」の話参考に、これまで継続してきたサロンを“4つのベル”を意識した内容とし運営に自ら携わる、また進んでサロンに参加し、“二刀流”を実践される方もおられたりと、「さんさん 太陽がいっぱいのまち」に、一歩近づいたと実感する今日この頃です。

はい！ボランティアセンターです！

皆さまこんにちは。いつもありがとうございます。

2月末に新型コロナウイルスの緊急事態宣言が発令され当センターでも登録ボランティアの皆さんに、約3か月間活動の自粛をお願いしてまいりましたが、緊急事態宣言の解除に伴い各種活動を徐々に再開しております。久しぶりに皆さんにお会いして、変わらぬ優しい笑顔に接すると今までのことが嘘のように、穏やかで平和な日常に戻ったような気持ちになります。まだまだ油断できない毎日ですが、模索しながら一步一步進んでおります。3密を避けて新しい生活様式で感染予防に努めながら、目の前の人笑顔になれるようにご協力をお願いいたします。



ボランティアさん大募集！

浦河町ボランティアセンター（浦河町社協）では「給食サービス」の活動をサポートして下さるボランティアさんを募集しています。

活動日：火曜日 / 金曜日（祝日、お盆、年末年始を除く）

※ひと月に1回程度、無理なく活動いただけるよう調整しています。

時間：午後2時30分～午後4時45分

内容：社協の軽自動車を利用し運転する方と、お届けする方、2名で利用者（高齢者）宅にお弁当をお届けする活動です。

「ボランティア体験」、「お試し活動」も可能です。

少しでも興味・関心をお持ちの方は、お気軽に下記までご連絡ください☎

※登録いただいた方は、活動中の事故に備えて社協でボランティア保険に加入させていただきます。

電話：ボラセン直通 / 0146-22-9099

浦河町社協 / 0146-22-6800



リングプルを集めています

交換の目安

- ・自走式車いす 700 kg
- ・介助式車いす 750 kg

皆さまお気づきでしょうか？かつて荻伏小学校でバリバリ活躍していた『プルタブ君』!!平成30年にたくさんのリングプルと共に当社協へと受け継がれ、現在は社会福祉会館正面玄関にて日々皆さまをお出迎えしてくれています。子どもたちに囲まれて賑やかだった学校から一転、静かに行んで皆さまのお越しをお待ちしておりますのでリングプルをお持ちになって、どうぞ会いにいらしてください。お寄せいただいたリングプルは、「リングプル再生ネットワーク」へ送り、規定量に達した段階で車いすや福祉機器に交換しています。もたらされた車いす等の機器は必要に応じ町民の皆さまに貸出しも行ってまいりますので、ご協力をお願いします。



赤い羽根共同募金関連

日頃、「赤い羽根共同募金」の各種運動・活動に対しまして、様々なお立場からご協力いただきありがとうございます。近年は、個人・地域における「戸別募金」や「街頭募金」でのご協力は勿論のこと、各種事業所等に設置させていただいている募金箱を活用しての「窓口募金」では、「浦河町大通商店街協同組合」さんをはじめとする、「協同（共同）体」全体としてのご協力も重なり町内約50もの箇所に募金箱が設置されその成果が期待されます。この「赤い羽根～」の運動で集められた皆さまからの温かな善意は浦河町内の福祉団体・サークル等の活動に対する助成や福祉施設等の機器・車両購入費や災害時の準備金として役立てられます。

[2020年版 ピンバッジデザイン]



また、本年度も新デザインの「2020 うらん&かわたんピンバッジ（右図参照）」を作成しておりますので今後も赤い羽根共同募金をご理解いただき、その運動・活動に対し温かなご支援・ご協力をお願い申し上げます。

浦河町 目標額 / 募金実績額(過去6年分)

	「浦河町共同募金委員会」目標額	募金実績（成果）額
平成26年度	1,316,500円	1,410,218円 😊
27年度	1,406,500円	1,418,702円 😊
28年度	1,409,500円	1,454,702円 😊
29年度	1,445,000円	1,446,825円 😊
30年度	1,442,500円	1,329,515円 😞
令和元年度	1,320,500円	1,248,714円 😞
令和2年度	1,239,500円	?

ご協力ありがとうございます。今後ともよろしく申し上げます。

わかもの就労支援事業 『こんぱす』

当協議会では、平成24年4月より「浦河町わかもの就労支援事業 “こんぱす”（町より受託）」という事業を展開しております。様々なテーマや悩みを持つ10～20代を中心とした若者たちを応援するための事業であり、若者たちのニーズや現状を把握し個々のペースに合わせて「並走（寄り添い）型」の応援をさせていただいており今後の進路選択、ゆくゆく就職活動から就職へと役立てていただけたらと考えております。なお、利用可能な方の範囲は、原則、浦河町在住の15歳（義務教育修了時）から20歳代としておりますが、対象外と思われる方もぜひ一度お問合わせ下さい。履歴書・面接練習、パソコン練習、調理実習なども可能です。【お問合せ電話 26-7500（こんぱす 直通）】



社協介護事業所の紹介

浦河町社会福祉協議会は介護事業として介護保険事業、総合事業、障害者総合支援事業、高齢者自立支援事業等を行っております。これまでも「ゆうなぎ」で取り上げておりますが、改めて居宅介護支援・訪問介護・通所介護事業所の紹介をしたいと思います。

居宅介護支援事業所 (ケアマネジャー)



要介護認定（介護1～5）を受けた方の介護計画（ケアプラン）の作成を行います。

現在5名のケアマネジャーが115名程の利用者様の担当をしております。

少しでも皆様のお役にたてるよう努力して参りますので宜しくお願ひ致します。



訪問介護事業所 (ホームヘルパー)



在宅生活を継続していくための様々なお手伝いを致します。

当事業所は介護保険・障害者サービスの他にも自立支援を手助けするためにヘルパーの派遣を行っております。

介護事業の中では最も長い歴史があり、これまでに多くの方に利用していただいております。

スタッフは現在20名程で職員不足のなか業務しており、利用者様のニーズに応えられず、大変ご迷惑をお掛けしております。

引き続き職員体制整備に努め、皆様の安心した生活の一助となるよう努力して参ります。

通所介護事業所 (デイサービスセンター)



社会的孤立感の解消及び心身機能の維持及び家族の介護負担軽減等様々な目的で利用者様の援助を行います。

送迎、入浴、食事の提供のほか、午後からのレクリエーション、定期的なイベント開催は利用者の皆さんから大変好評です。職員体制、コロナウイルス感染等から例年どおりとはいきませんが、ひとりでも多くの方がデイサービスセンターを利用していただけよう調整して参ります。



詳しくは社協事務所まで





職員募集のお知らせ



ホームヘルパー(パート)

仕事内容

- 身体介護:通院等の付き添い
- 生活援助:食事の支度・掃除・洗濯等
- 訪問入浴介助など

応募資格

- 60歳まで希望(要相談)
- 介護福祉士・ホームヘルパー2級又は介護初任者研修修了者等
- 普通自動車運転免許所有者(AT限定可)

賃金

- 時給:1,050円 (介護福祉士 1,150円)



外出専任ホームヘルパー(パート)

仕事内容

- 要介護者・要支援者の通院・外出援助

応募資格

- 60歳まで希望(要相談)
- 介護福祉士・ホームヘルパー2級又は介護初任者研修修了者等
- 普通自動車運転免許所有者(AT限定可)

賃金

- 時給:950円



デイサービスセンター介護員(パート)

仕事内容

- 利用者の送迎・入浴・食事介助
- 利用者の日常動作訓練援助
- 訪問入浴介護

応募資格

- 60歳まで希望(要相談)
- 資格要件なし
(介護福祉士・ホームヘルパー2級又は介護初任者研修修了者等あれば尚可)

賃金

- 時給:900円 (介護福祉士 1,150円/資格あり 1,050円)



《応募書類》 履歴書・資格の写し・ハローワーク紹介状

—問い合わせ先—

浦河町社会福祉協議会 〒057-0024 浦河町築地1丁目4番38号

☎ 0146-22-6800 ~お気軽にお問い合わせください~



地域災害時連携体制の構築

近年、毎年発生している甚大な災害。今年も7月九州北西部（熊本県・長崎県）を中心に豪雨災害が発生。その後も岐阜県、長野県等に豪雨をもたらした結果となり、多くの方が犠牲となりました。被災地では懸命な復旧作業が行われておりますが、未だ終息が見えないコロナウイルス感染の影響で災害支援ボランティアの受け入れが地域に限定されており、被災地では大変な状況が続いております。



北海道においても、平成28年8月複数の台風による豪雨災害、平成30年9月胆振東部地震災害が起きております。誰もが予想できず、いつでも起きてもおかしくない自然災害。◇◇もう他人ごとではありません。◇◇

私たちができることは**普段から災害発生時の行動を意識し、心掛けておくこと**です。当協議会においても、地域で災害が発生した時に備え、地域災害時連携体制の構築に向けて準備を進めております。つきましては、内容を整理し、在宅福祉会議（自治会福祉部）や広報誌等で情報提供して参ります。

警戒レベル	避難行動等	避難情報等
警戒レベル5	既に災害が発生している状況です。 命を守るための最善の行動をとりましょう。	災害発生情報 (市町村が発令)
警戒レベル4 全員避難	速やかに避難先へ避難しましょう。 公的な避難場所までの移動が危険と思われる場合は、近くの安全な場所や、自宅内のより安全な場所に避難しましょう。	避難勧告 避難指示（緊急） (市町村が発令)
警戒レベル3 高齢者等は避難	避難に時間を要する人(ご高齢の方、障害のある方、乳幼児等)とその支援者は避難をしましょう。その他の人は、避難の準備を整えましょう。	避難準備・ 高齢者等避難開始 (市町村が発令)
警戒レベル2	避難に備え、ハザードマップ等により、自らの避難行動を確認しましょう。	洪水注意情報 大雨注意報等 (気象庁が発表)
警戒レベル1	災害への心構えを高めましょう。	早期注意情報 (気象庁が発表)

【警戒レベル参考資料：内閣府防災情報のページより引用 R2.8.1現在】

ご寄附をいただきました皆様に厚くお礼申し上げます

(平成31年4月～令和2年3月受付分)

小林 孝範 様 森 允子 様 日本キリスト教団元浦河教会 様
 米田 幸弘 様 寺江 優子 様 浦河赤十字学生奉仕団 様
 今井 秀樹 様

※報道機関への周知をご了承頂いている方のみご掲載しております。